

G.省エネ設備

STEP-1: 計算ファイルの赤枠内に必要事項を記入/選択し「年間CO2削減量」を求める。

事業者名

事業による導入量

設置場所 〒 100-8975 千葉県 〇×市 △〇町1-1

区分 施設の新設、または設備の入れ替えではない場合は「新設」、機器・システムの入れ替えの場合は「入れ替え」を選択してください。

従来機器・システム名称	ヒートポンプ			
導入する機器・システム名称	高効率ヒートポンプ			
導入量	1	単位	台	その他の場合

記入してください(その他の場合)

導入する機器・システムおよび、その比較対象とする従来の機器・システムの名称を記載してください。
※ 施設の新設、または機器・システムの入れ替えではない場合は、記載する必要ありません。機器・システムが複数ある場合は、計算ファイルを複数に分けてください。

補助対象となる機器・システムの「導入量」を記入し、横のセルに「単位」をプルダウンから選択してください。単位の回答は選択式となっていますが、選択項目に適切な単位がない場合、「その他」を選択し、右側の入力欄に手入力で単位を記入してください。

法定耐用年数 [年] 法定耐用年数を記入

国税庁が発表している耐用年数表を参考にして、法定耐用年数を整数で記入してください。不明である場合は、想定使用年数を記入し、右の選択肢において「想定使用年数を記入」を選択してください。

導入量当たりのCO2削減量 (CO2削減原単位)

事業開始前のベースラインとなる年間エネルギー消費量を記載してください。

エネルギー種別	年間エネルギー消費量			排出係数	年間CO2削減量		年間CO2削減原単位	
	導入前	導入後	単位		kgCO2/年	kgCO2/年/台		
商用電力	30,240	15,120	kWh/年	0.579	kgCO2/kWh	8754	kgCO2/年	8,754.5
都市ガス	0.00	0.00	Nm ³ /年	2.23	kgCO2/Nm ³	0	kgCO2/年	0.0
一般炭	0.00	0.00	kg/年	2.33	kgCO2/kg	0	kgCO2/年	0.0
LPG(重量ベース)	0.00	0.00	kg/年	3.00	kgCO2/kg	0	kgCO2/年	0.0
LPG(体積ベース)	0.00	0.00	m ³ /年	6.55	kgCO2/m ³	0	kgCO2/年	0.0
LNG	0.00	0.00	kg/年	2.70	kgCO2/kg	0	kgCO2/年	0.0
灯油	0.00	0.00	L/年	2.49	kgCO2/L	0	kgCO2/年	0.0
A重油	0.00	0.00	L/年	2.71	kgCO2/L	0	kgCO2/年	0.0
C重油	0.00	0.00	L/年	3.00	kgCO2/L	0	kgCO2/年	0.0
ガソリン	0.00	0.00	L/年	2.32	kgCO2/L	0	kgCO2/年	0.0
軽油	0.00	0.00	L/年	2.58	kgCO2/L	0	kgCO2/年	0.0
ジェット燃料	0.00	0.00	L/年	2.46	kgCO2/L	0	kgCO2/年	0.0
水素	0.00	0.00	Nm ³ /年	0.00	kgCO2/Nm ³	0	kgCO2/年	0.0
その他1	0.00	0.00	●/年	0.00	kgCO2/●	0	kgCO2/年	0.0
その他2	0.00	0.00	■/年	0.00	kgCO2/■	0	kgCO2/年	0.0
削減原単位[kgCO2/年/台]							8,754.5	kgCO2/年/台

所定のエネルギー種別以外のエネルギーを使用する場合は、その他の項目にエネルギー種別の名称を記載し、導入前後の年間エネルギー消費量と排出係数を記入してください。水素については、初期値は0としていますが、可能な範囲でライフサイクルでの排出係数を記入してください。

【設定根拠】

稼働負荷・活動量 導入前後における機器・システムの業務負荷・活動量(稼働時間、稼働率等)と設定根拠を記載してください。

稼働負荷・活動量の設定根拠 稼働率(負荷率): 過去の実績から定格出力の70%

導入前の年間エネルギー消費量の算出方法を「従来設備・施設の実測データ」、「従来設備・施設の実績より推計」、「仮想設備(現在の平均的な販売設備)の性能より推計」より選択してください。なお、施設全体の電力量から按分している場合、「従来設備・施設の実測データ」を選択してください。

従来設備	エネルギー消費量の算出方法	従来設備・施設の実績より推計
	性能	定格出力で運転時の消費電力: 10kW/台
導入設備	性能値の設定根拠・引用元	〇×会社のカタログより 年間の消費電力量 = 10kW × 0.7 × 24時間 × 180日
	性能	定格出力で運転時の消費電力: 5kW/台
導入設備	性能値の設定根拠・引用元	◇〇会社のカタログより 年間の消費電力量 = 5kW × 0.7 × 24時間 × 180日 = 15,120kWh

従来の機器・システムの性能とエネルギー消費量の設定根拠・引用元を記載してください。「エネルギー消費量の算出方法」において、「従来設備・施設の実測データ」を選択した場合、「エネルギー消費量の設定根拠・引用元」を記載する必要はありません。

年間CO2削減量[tCO2/年]
※自動計算・記入不要

結果 (CO2削減効果)					
年間CO2削減量	8,754	[kgCO2/年]	=	年間CO2削減量	8.75 [tCO2/年]
累計CO2削減量	61,281	[kgCO2]	=	累計CO2削減量	61.28 [tCO2]

事務局確認用

従来のエネルギー消費量の算出方法

法定耐用年数 法定耐用年数を記入

区分

G.省エネ設備

STEP-2：年間CO2削減量を計算したファイルをコピーして、年間エネルギー消費量の導入後の値を全て“0”にする。

事業による導入量

設置場所	〒 100-0975 千葉県 ○×市 △町1-1
区分	入れ替え <small>施設の新設、または設備の入れ替えではない場合は「新設」、機器・システムの入替の場合は「入れ替え」を選択してください。</small>
従来機器・システム名称	ヒートポンプ <small>導入する機器・システムおよび、その比較対象とする従来の機器・システムの名称を記載してください。 ※ 施設の新設、または機器・システムの入替ではない場合は、記載する必要ありません。機器・システムが複数ある場合は、計算ファイルを複数に分けてください。</small>
導入する機器・システム名称	高効率ヒートポンプ
導入量	1 単位 台 <small>その他の場合 記入してください(その他の場合)</small>

補助対象となる機器・システムの「導入量」を記入し、横のセルに「単位」をプルダウンから選択してください。単位の回答は選択式となっていますが、選択項目に適切な単位がない場合、「その他」を選択し、右側の入力欄に手入力で単位を記入してください。

法定耐用年数 7 [年] 法定耐用年数を記入

国税庁が発表している耐用年数表を参考にし、法定耐用年数を整数で記入してください。不明である場合は、想定使用年数を記入し、右の選択肢において「想定使用年数を記入」を選択してください。

導入量当たりのCO2削減量 (CO2削減原単位)

事業開始前のベースラインとなる年間エネルギー消費量を記載してください。

エネルギー種別	年間エネルギー消費量		単位	排出係数	年間CO2削減量		年間CO2削減原単位	
	導入前	導入後			kgCO2/年	kgCO2/年/台		
商用電力	30,240	0.00	kWh/年	0.579	kgCO2/kWh	17509	kgCO2/年	17,509.0
都市ガス	0.00	0.00	Nm ³ /年	2.23	kgCO2/Nm ³	0	kgCO2/年	0.0
一般炭	0.00	0.00	kg/年	2.33	kgCO2/kg	0	kgCO2/年	0.0
LPG(重量ベース)	0.00	0.00	kg/年	3.00	kgCO2/kg	0	kgCO2/年	0.0
LPG(体積ベース)	0.00	0.00	m ³ /年	6.55	kgCO2/m ³	0	kgCO2/年	0.0
LNG	0.00	0.00	kg/年	2.70	kgCO2/kg	0	kgCO2/年	0.0
灯油	0.00	0.00	L/年	2.49	kgCO2/L	0	kgCO2/年	0.0
A重油	0.00	0.00	L/年	2.71	kgCO2/L	0	kgCO2/年	0.0
C重油	0.00	0.00	L/年	3.00	kgCO2/L	0	kgCO2/年	0.0
ガソリン	0.00	0.00	L/年	2.32	kgCO2/L	0	kgCO2/年	0.0
軽油	0.00	0.00	L/年	2.58	kgCO2/L	0	kgCO2/年	0.0
ジェット燃料	0.00	0.00	L/年	2.46	kgCO2/L	0	kgCO2/年	0.0
水素	0.00	0.00	Nm ³ /年	0.00	kgCO2/Nm ³	0	kgCO2/年	0.0
その他1	0.00	0.00	●/年	0.00	kgCO2/●	0	kgCO2/年	0.0
その他2	0.00	0.00	■/年	0.00	kgCO2/■	0	kgCO2/年	0.0
削減原単位[kgCO2/年/台]							17,509.0	kgCO2/年/台

所定のエネルギー種別以外のエネルギーを使用する場合は、その他の項目にエネルギー種別の名称を記載し、導入前後の年間エネルギー消費量と排出係数を記入してください。水素については、初期値は0としていますが、可能な範囲でライフサイクルでの排出係数を記入してください。

【設定根拠】

稼働負荷・活動量	冬季(11月～4月)の6ヶ月を。負荷率70%で運転	導入前後における機器・システムの業務負荷・活動量(稼働時間、稼働率等)と設定根拠を記載してください。
稼働負荷・活動量の設定根拠	稼働日数: 過去の実績から冬季(11月～4月)の6ヶ月⇒180日 稼働率(負荷率): 過去の実績から定格出力の70%	

導入前の年間エネルギー消費量の算出方法を「従来設備・施設の実測データ」、「従来設備・施設の性能より推計」、「仮想設備(現在の平均的な販売設備)の性能より推計」より選択してください。なお、施設全体の電力量から按分している場合、「従来設備・施設の実測データ」を選択してください。

従来設備	エネルギー消費量の算出方法	従来設備・施設の性能より推計	従来の機器・システムの性能とエネルギー消費量の設定根拠・引用元を記載してください。「エネルギー消費量の算出方法」において、「従来設備・施設の実測データ」を選択した場合、「エネルギー消費量の設定根拠・引用元」を記載する必要はありません。
	性能	定格出力で運転時の消費電力: 10kW/台	
導入設備	性能値の設定根拠・引用元	◇○会社のカタログより 年間の消費電力量 = 5kW × 0.7 × 24時間 × 180日 = 15,120kWh	年間CO2削減量 [tCO2/年] ※自動計算・記入不要
	性能	定格出力で運転時の消費電力: 5kW/台	

結果 (CO2削減効果)

年間CO2削減量	17,509	[kgCO2/年]	=	年間CO2削減量	17.51	[tCO2/年]
累計CO2削減量	122,563	[kgCO2]	=	累計CO2削減量	122.56	[tCO2]

事務局確認用

STEP-3：削減率[%]の計算

STEP-1で求めた年間CO2削減量: 8.75 tCO2/年とSTEP-2で求めた導入前の排出量: 17.51 tCO2/年を様式1別紙1 実施計画書の<削減効果>(2) 削減率・算定根拠の計算式に記入して計算のこと。